

Reduce

Reuse

Recycle

③ 使用済み部品の再資源・再使用 事例

- ・使用済みオイルフィルターを回収・解体し、金属や燃料として再資源化。また、構成部品の一部については量産部品として再使用。

金属として資源化

燃料、熱源として再利用

再生部品として再使用



分解されリサイクルされる使用済みオイルフィルター



ペール缶に使用済みオイルフィルターを入れた状態で回収

出典: 本田技研工業

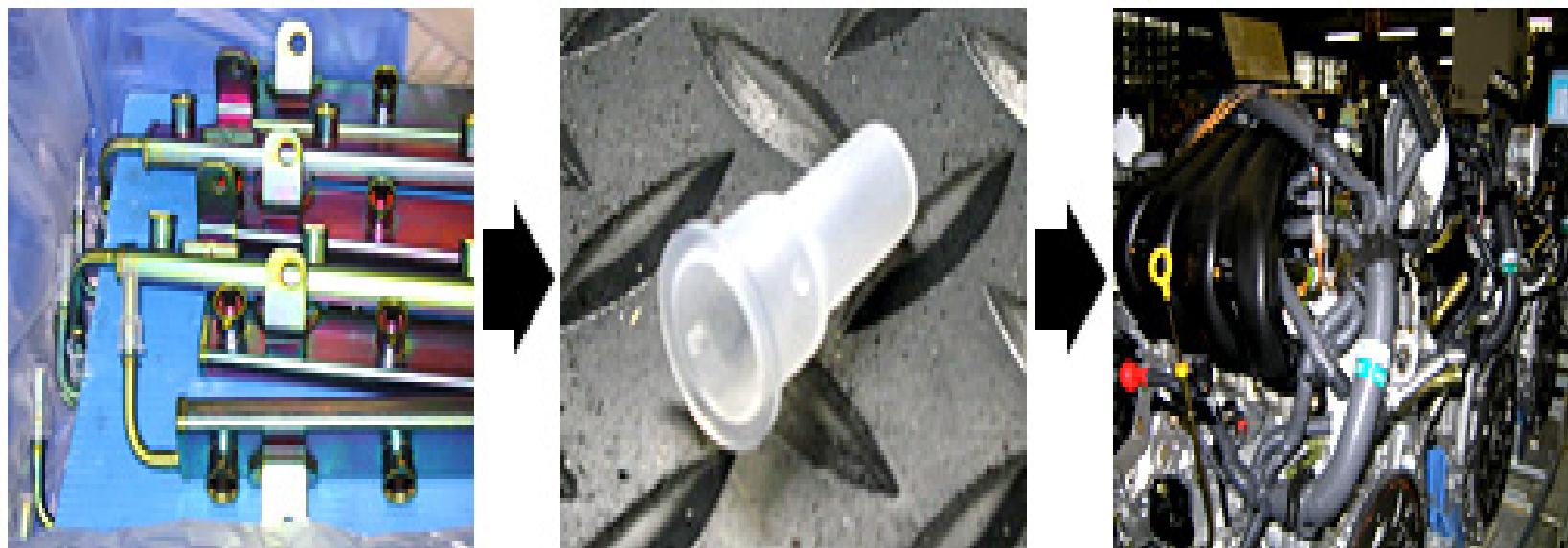
Reduce

Reuse

Recycle

④ 流通資材の削減 事例

- ・部品保護キャップの回収と再使用



部品メーカーから納入される際の部品保護キャップを、エンジン工場から車両工場へ完成エンジンを輸送する時の防塵キャップとして再使用。

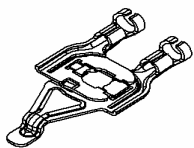
Ⅲ.製品としての自動車に関わる3Rの取り組み **【設計】**

Reduce

Reuse

Recycle

① 解体しやすい構造 事例 1

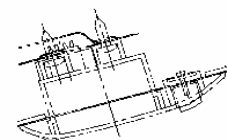


【プルタブ式端子】

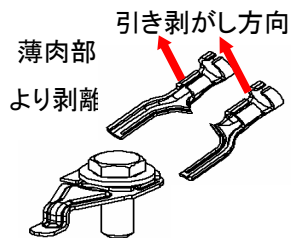
銅部品の回収作業を容易にする
・ワイヤーハーネス

【ビス締め廃止】

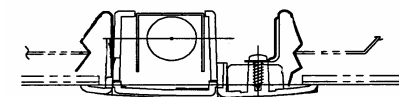
天井廻りの小物部品
・マップランプ、バイザー等



合わせ端子嵌合状態



アース端子剥離状態



【締結部】

ボデーへの取付け部にV溝を設け、
引き剥がし作業を容易にする

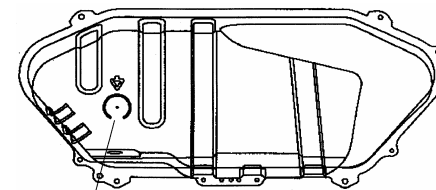
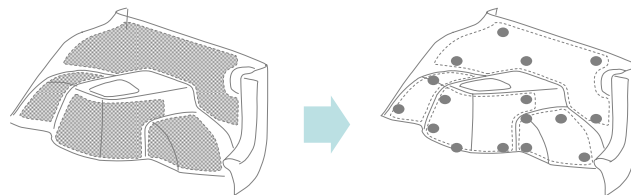


【解体性向上マーク】

最も効率的な解体作業ポイントを示す
・燃料タンク、ドアトリムなど

【遮音材の点貼付け】

異材料の遮音材の取外し作業を
容易にするサイドトリム等



拡大図

燃料抜き位置を示す矢印形状

燃料抜き位置(燃料抜き装置を設置する部位)

出典:トヨタ自動車

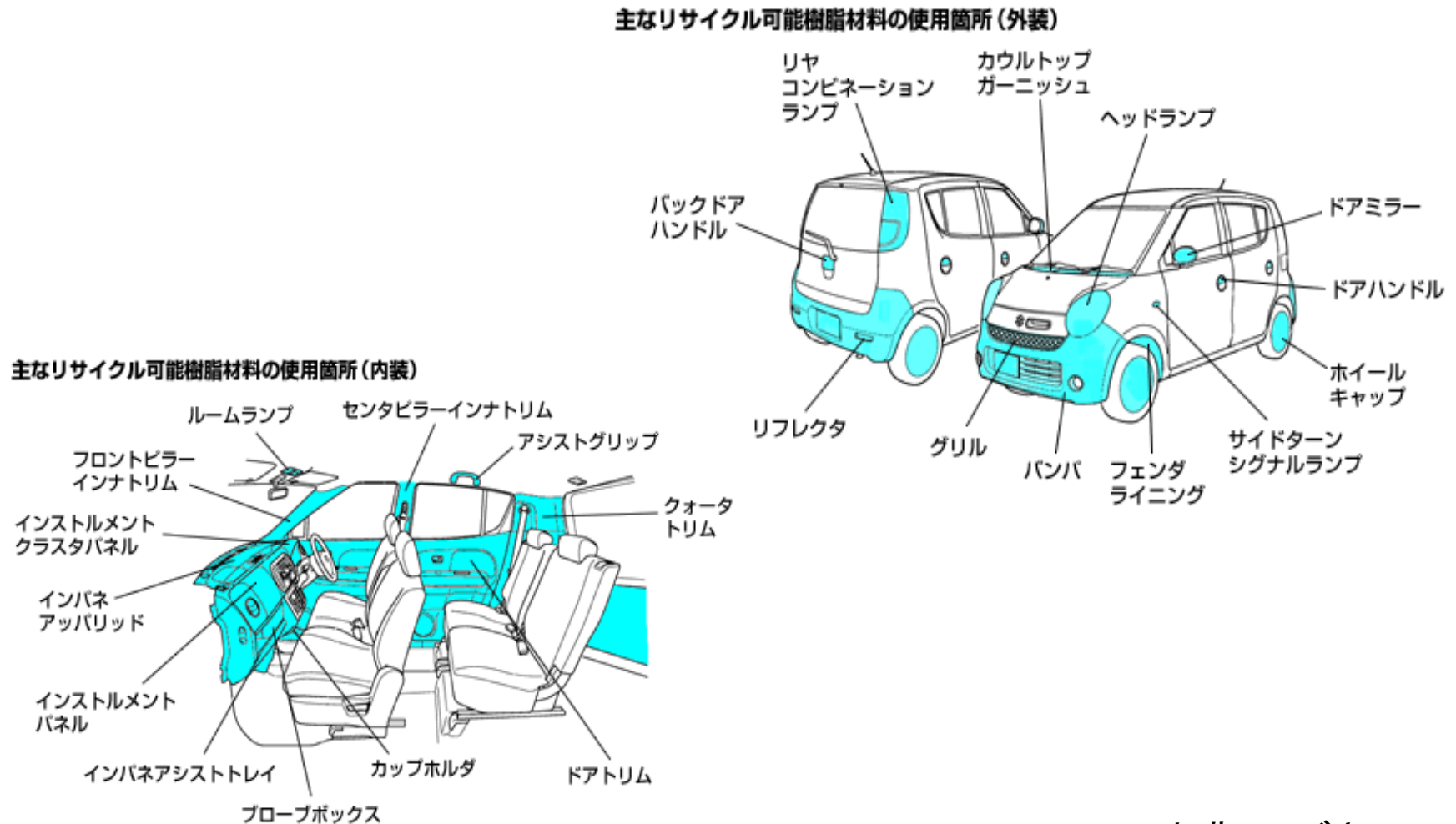
② 解体しやすい構造 事例 2



<p>①FRバンパ</p> <p>異種材料であるスポイラーとの分離がしやすくなっている。従来同型車の取付け点数が11個のところ、7個になっている。</p>	 <p>FRスポイラー</p>
<p>②RRバンパ</p> <p>リアコンビランプを取り外さずに、リアバンパーを取り外す事が出来る</p>	
<p>③メインハーネス</p> <p>レイアウトを工夫したことにより、簡単に取り外せる。インストパネルは上下二分割構造となっているため、アッパーパネルが簡単に外れ、メインハーネスの解体が容易。</p>	 <p>メインハーネス</p>
<p>④ドアトリム</p> <p>ドアトリム内の防音用フェルトの接着をポイント溶着にした事により、簡単にフェルトを外せるようにした。</p>	<p>接着</p>  <p>接着部分拡大</p>  <p>取り外し状態</p> 

③ リサイクルしやすい材料選択 事例 1

・リサイクル容易樹脂の使用促進



出典:スズキ

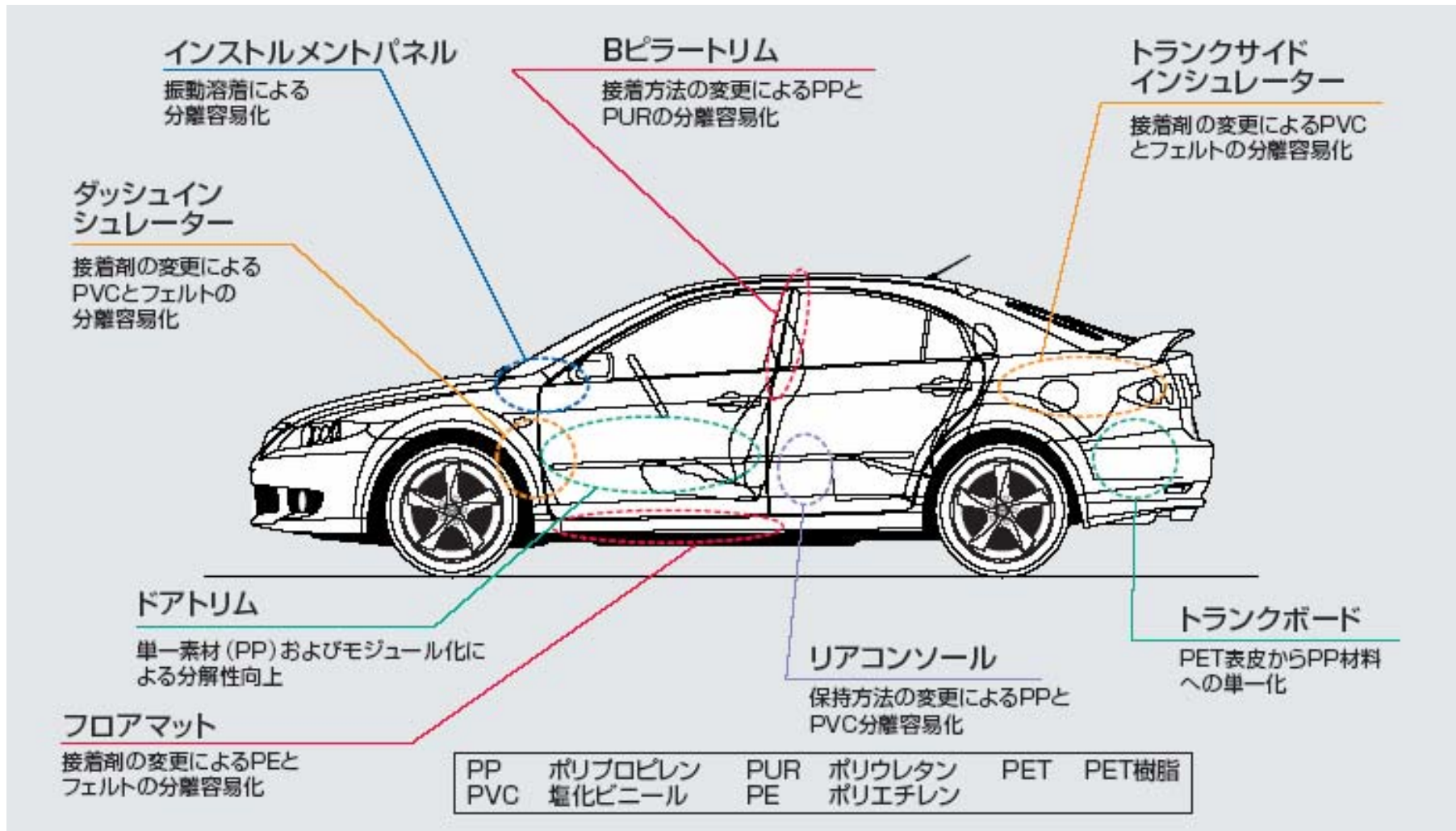
④ リサイクルしやすい材料選択 事例 2

Reduce

Reuse

Recycle

- ・リサイクル容易樹脂の使用促進



出典: マツダ

Reduce

Reuse

Recycle

⑤ リサイクルしやすい材料選択 事例 3

・リサイクル容易樹脂採用部分(緑色部)



- リサイクル容易材料の採用
 - ・ゴムを含む複層部材をリサイクルしやすい熱可塑性樹脂材料に統合
(燃料系の一部のホース、カーペット)
 - ・リサイクルしやすいオレフィン樹脂の採用(バンパー、インストルメントパネル、内装トリム等)
- 工程内端材の再利用
 - ・バンパー、インストルメントパネル、内装トリム等
- 他産業廃材の再利用
 - ・ダッシュパネル・天井の吸音材(綿製衣料や麻袋を解繊した繊維)
 - ・フロアカーペット(飲料容器のPET ボトル他)
 - ・テールゲートトリム(再生PET や再生PP)

出典:三菱自動車工業